

令和 2年6月25日

三根東小学校

校長 中村 美枝子



## 「子供たちの自己肯定感を高める取組」について

— 学校・家庭で子供たちのよさを伝え合うために —

三根東小学校では、学習を支える基盤として子供たちの自己肯定感を高めるために「心タイム」での「光るところ見つけ」の活動を始めました。「心タイム」で友達への感謝の気持ちや友達のよさや頑張りなどをカードに書き合い、伝え合う活動です。年間を通して同じクラスの友達や異学年の友達のよさを「光るところ見つけカード」に書き、感謝の気持ちやよさや頑張りを伝え合うことで、一人一人のよさや違いを認め合う支持的風土づくりを目指していきます。

この取組には、開発的生徒指導の一環として職員も取り組んでいます。この取組に、家庭の方々にも関わっていただき「学校・家庭で子供を見守り励ます」活動へと広げていきたいと考えています。そこで、家庭の方々にも下記のようにカードに子供のよい所を書いてご協力いただき、子供たちの自己肯定感を高め、自信をもって活動できる子供に成長させていきたいと思えます。カードは、参観日前などに持たせますので、家庭でのことだけでなく学校で見つけられたことも記入できます。このカードとカードを入れるポストを、玄関横に設置します。書かれたカードは担任に持たせられるかポストに直接お入れください。記入されたカードは、管理棟1階の掲示板に掲示し、学期末には「心の宝物」として持ち帰らせてます。

このような趣旨をご理解いただき、子供たちを温かいまなざしで見つめ励ましていただきますよう、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

カードの記入例 (低学年の子供さんには、ルビがあると読みやすいです。)

